

平成27年度施策評価シート(平成26年度実施事業)

施策名	芸術・文化	施策コード 5-3-2	作成主管課	生涯学習課
			関係課	笠間公民館 友部公民館 岩間公民館

総合計画後期基本計画の内容 ※H24.2月策定

政策体系	政策	第5章 人が輝き、豊かな文化を創造・発信するまちづくり〔教育・文化〕
	小政策	3 個性と創造性豊かな笠間の文化を広げていきます
現況と課題	<p>社会経済の変化による地域コミュニティや経済面の衰退などから、芸術・文化を支える基盤の脆弱化が懸念されます。芸術・文化は、生活の質の向上を図るうえでも欠かせないものであり、今後の成長の源泉でもあります。また、文化交流都市を将来像とする本市は、笠間焼など、国内だけではなく、世界に発信できる、誇れる歴史と風土が育んだ芸術・文化の環境をもっています。</p> <p>本市では、平成20年に第23回国民文化祭を実施した後、専門組織である文化振興室を設置し、クールシェヴェール(現:かさま)国際音楽アカデミー事業や全国子ども陶芸展などの芸術・文化事業を推進するとともに、多数の芸術・文化に関する市民活動団体の支援を行ってきました。また、田園や里山風景、それがもたらす農の実り、歴史と由緒ある神社や仏閣、窯業や石材業などの産業文化については、観光などの経済面と芸術面の双方の観点から連携を図る取り組みも進めてきました。</p> <p>今後は、本市の魅力の核となる芸術・文化資源の発信力を強化するとともに、市民が身近に感じ、ふれる環境の構築と、他分野との連携促進による新たな笠間文化の創造を図っていく必要があります。</p>	
施策目標	市民の芸術・文化活動の支援と幅広い年齢が気軽に参加できる環境を構築するとともに、他分野連携による芸術・文化資源を活用した新たな価値の創造と笠間文化の発信に努めます。	

1 総合計画進行管理

市民からの意見・反応等	・文化協会活動に対し支援を求められている。
-------------	-----------------------

(1) 目標指標1

市民実感性指標		H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
芸術・文化に親しんでいると感じている市民の割合	市民実感性	33.570	39.610	35.340	33.780		
	加重平均値	2.194	2.382	2.243	2.244		
当施策を重要と感じている市民の割合	重要度		74.820	72.890	72.870		
	加重平均値		3.086	2.990	3.020		

(2) 目標指標2

数値指標		単位	H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
芸術・文化関連事業の開催回数 (青少年劇場小公演)	目標値	回		8	8	8	8	8
	実績値	回	8	8	8	11		
	達成度	%		100.00	100.00	137.50		
	ベンチマーク							
芸術・文化関連事業への参加者数 (全国子ども陶芸展作品応募数)	目標値	点		1,270	1,300	1,320	1,350	1,380
	実績値	点	1,248	1,379	1,359	1,428		
	達成度	%		108.58	104.53	108.18		
	ベンチマーク							
数値指標の考え方	目標値							
	実績値							
	達成度	%						
	ベンチマーク							

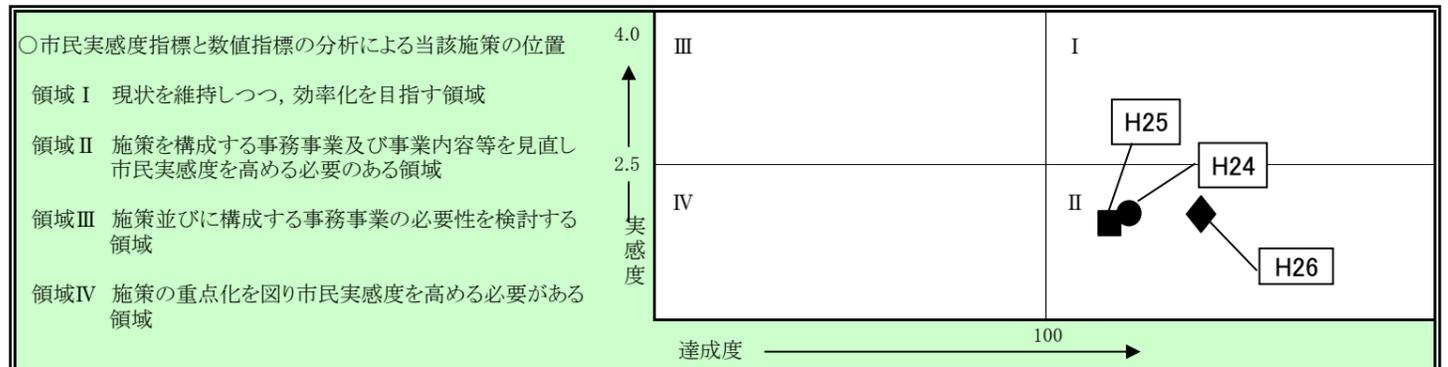
指標設定の考え方	・文化にふれる機会と文化資源の発信力の目安となるため子ども陶芸展の参加者を指標とした。
目標値設定の考え方	・陶芸展の作品応募数については、参加者の陶芸を行える環境に大きく影響を受けるため微増する目標とした。

2 施策の成果向上に向けての市民と行政との役割分担をどう考えるか

市民の役割	市民(地域・団体・事業所)が自助でやるべきこと。共助でやるべきこと。市と協働でやるべきこと。 ・文化芸術への理解を深め、享受するとともに、自ら創造するなど積極的な活動を行うこと。・かさまの文化に誇りをもち、これを積極的に発信すること。・文化芸術活動をする個人団体が活発な交流を図るとともに地域の活性化を進める。
行政の役割	市がやるべきこと。県がやるべきこと。国がやるべきこと。 ・市民のニーズに応じた芸術文化を支える環境の整備。・文化協会等の文化芸術団体との連携強化。・笠間市が有する資源の発見と積極的な活用。・独自の地域文化を活かした地域の活性化。・芸術文化に関する情報の市民団体への提供。・芸術文化活動への助成や支援。・芸術文化活動、発表する場である施設の整備。

3 平成26年度の取組状況

取組状況等	<p>取り組み内容と成果、成果が得られた要因として考えられること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かさま国際音楽アカデミー、高齢者芸術鑑賞事業等の実施により、市民が良質の芸術文化に接する機会が増えた。 ・全国子ども陶芸展開催により、自由な想像力を発揮する場を提供するとともに「陶芸のまちかさま」を全国に発信することができた。 ・市内小・中学校5校にアーティストを派遣し、本物の芸術に触れる機会を提供した。
-------	--



指標を分析した結果施策目標は達成されたのか

達成度評価	<p>・青少年劇場小公演を、小学校に加えて中学校でも実施することにより達成度が高まった。</p> <p>・子ども陶芸展の応募数は、前年度を上回り、目標指標を達成した。</p>
-------	---

施策目標を達成するための手段(事務事業)の構成は妥当か

構成事務事業の適正性	・施策目標を達成するための事業構成は妥当であり、豊かな文化を創造発信するまちづくりを進めていくため、今後も個性と想像性豊かな「かさまの文化」を広げていく。
------------	---

平成27年度以降に残る課題、その要因として考えられること。

残された課題	<ul style="list-style-type: none"> ・全国子ども陶芸展については回を重ね、出品数が増えているものの、マンネリ化に繋がる恐れがある。 ・各種文化団体は、高齢化が進み、団体数も減少傾向である。 ・多くの市民が芸術文化に親しむことのできる施策を進める必要がある。 ・筑波海軍航空隊記念館の存続と今後の運営についての課題を整理する。
--------	---



平成28年度に向けた施策方針

取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・全国子ども陶芸展では、例年とは違った企画を盛り込むなどの創意工夫をする。 ・芸術文化活動を行う個人や団体の活動を発信し、市民の芸術文化に対する興味関心を高める。 ・市内にある美術館や笠間焼などの地域資源の利活用を図り、多くの市民が芸術文化に触れる機会を作る。 ・筑波海軍航空隊記念館の存続と今後の運営についての課題を県と協議し、方針を決定する。
------	--

シート3-1 施策構成事務事業貢献度評価

施策を構成する事務事業	事業内容	事務事業性質	成果			補助区分	事業費(千円)			貢献度評価			
			成果指標	単位	平成24年度		平成25年度	平成26年度	平成24年度		平成25年度	平成26年度	
1	文化振興事業	市内の文化団体を総括し加盟団体相互の交流, 文化の振興を図る文化協会に補助金の支援, 活動支援を行う。	政策的事業	団体数 you遊文化スクール参加団体数	団体 団体	39 370	33 350	31 10	市単独	549	549	549	7
2	全国こども陶芸展推進事業	陶芸を通して子ども達の豊かな感性を養い, 自由な想像力を発揮する場を提供すると同時に「陶芸の里かさま」を全国に発信する。また, 市内の児童生徒を対象に出展する作品作りのための陶芸教室の開催。	政策的事業	応募数 来場者数	点 人	1,379 4,289	1,359 3,613	1,428 3,033	市単独	5,895	5,854	5,802	10
3	かさま国際音楽アカデミー事業	世界最高峰の講師陣による質の高いレッスンをヴァイオリンとピアノの2クラスを開催し, 世界に羽ばたく若手音楽家の育成とともに地域のイメージアップを図る。	政策的事業	レッスンコンサート入場者数 入場した市民の割合	人 %	3,176 4	2,447 3	2,643 3	市単独	9,491	8,729	5,011	10
4	高齢者芸術鑑賞事業	65歳以上の高齢者を対象に芸術文化の鑑賞機会の提供し, 芸術文化に対する意識の高揚を図り, 地域資源の活用を推進する。	政策的事業	入場者数	人	1,414	1,733	1,792	市単独	1,200	1,200	1,200	8
5	青少年劇場小公演事業	市内小学校に芸術家, アーティストを派遣し, 真の芸術にふれる機会を提供し, 青少年の豊かな人間形成に寄与する。	政策的事業	観客数	人	1,516	1,441	1,987	市単独	840	848	1,196	8
6	文化振興基本計画策定事業	本市の文化資源を活用し, 郷土理解・郷土愛を育み, 文化的で豊かな社会生活を送れるように, 文化施策を総合的・計画的に推進するための計画を策定する。	計画策定事務	—	—	—	—	—	市単独	—	0	—	—
7	市民展覧会・公民館まつり事業(笠間)	市民の作品を鑑賞できる機会を設け, 芸術鑑賞を図る。	政策的事業	参加団体数(公民館まつり) 作品点数(公民館まつり) 作品点数(市民展覧会)	件 点 点	38 991 188	36 987 170	35 1,000 180	市単独	676	676	685	6
8	公民館まつり事業(友部)	市民の作品や発表を鑑賞できる機会を設け芸術振興を深める。	政策的事業	参加団体数 開催日数 作品点数	件 日 点	79 5 1,957	89 5 1,940	87 5 1,796	市単独	133	127	138	6
9	公民館まつり事業(岩間)	市民の作品を鑑賞できる機会を設け, 芸術鑑賞を図る。	政策的事業	参加団体数 開催日数 作品点数	件 日 点	48 5 743	46 5 709	45 5 1,221	市単独	43	43	35	6
10	筑波海軍航空隊展示運営事業	映画「永遠の0」のロケにも使用された、旧筑波海軍航空隊司令部庁舎の公開とともに、隊員等の遺品の展示や記録映画を作成し、現存する史跡の保存とその史実を後世に伝える。	政策的事業	入場者数	人	—	19,670	81,925	県補助	—	5,381	8,586	3
11													
12													
13													
14													
15													
16													
17													
事業費合計										18,827	23,407	23,202	

シート1 施策構成事務事業目的直結度評価

施策名 芸術・文化

施策目標に対する事務事業の意図	1	2	4
	施策目標に対応して		かさま国際音楽アカデミー事業 高齢者芸術鑑賞事業 青少年劇場小公演事業 市民展覧会・公民館まつり事業(笠間) 公民館まつり事業(友部) 公民館まつり事業(岩間) 全国こども陶芸展推進事業 筑波海軍航空隊展示運営事業
	3	5	7
施策目標に概ね対応	文化振興事業	文化連盟助成事業	
6	8	9	
ある 施策目標に間接的			
	← 施策の対象と一致している	← 施策の対象と概ね一致している	← 施策の対象と間接的(少数)である
施策の対象と事務事業の対象			

法定受託事務(義務的事業に分類)

事務事業の成果基準の説明

